

## SDGs未来都市協働事業（令和7年度 1年事業）採択事業一覧

No.	団体名	事業名	提案内容	協働担当課
1	エンジョイにほんご	多文化共生社会実現に向けた日本語教育推進事業	<p>野々市市に在留する外国人数は、5年前に比べ1割程度増加しており、令和5年末では人口の約1.2%である。今後、日本における少子高齢化、労働力不足により、さらに増加速度が速くなるとともに定住化が進むことが予想されている。</p> <p>多文化共生社会実現に向け、日本語教育の推進施策を強化するため、日本語教育理解にかかる広報、啓発活動及び多くの機会に在留外国人が日本語を学習できるようにするための場の提供と実施活動並びに日本語教育推進にかかる提案提言活動を行う。</p>	市民協働課
2	金沢工業大学 SDGs Global Youth Innovators	ののいちウォーカブルプロジェクト -歩きたくなるまちをデザインする-	<p>市民協働のまちづくりの機会を創出するために、赤い椅子を作製するワークショップと赤い椅子を用いた散歩やジョギングを促すイベントを実施することで、身近にある道路の「移動するための導管」という認識に加えて、リフレッシュや運動などのために「時間を過ごす場」としての価値の認知を促す。それによって、行動変容を引き起こし、ウォーカブル（歩きたくなる）なまちを実現する。</p>	企画財政課 都市整備課
3	特定非営利活動法人 いしかわ食わかちai	ののいち・サステナブル・フェス ～無駄をゼロに、笑顔を最大に～	<p>「フードドライブ」「子ども食堂」「SDGsワークショップ」を掛け合わせたイベントを通じて、野々市SDGs未来都市計画に寄与し、地域の社会課題解決に取り組む。</p> <p>イベントでは、フードドライブの受付を行うことに加えて、SDGsに関連する様々なワークショップを開催し、来場者の環境意識の向上を目指す。また、食育と金融リテラシーの普及を盛り込んだ子ども食堂を開催する。</p>	市民生活課